

情報セキュリティの

基本の「基」



## パスワード・IDの適正管理 3 ない行動

【その1】

**簡単にしない！**

- ・英数字記号含めて10文字以上にする。
- ・名前、電話番号、誕生日、簡単な英単語など推測されやすいものにしない。

「パスワードクラック」というパスワードを不正に探り当てる手法があります。

【その2】

**使い回さない！**

- ・同じIDやパスワードをいろいろなウェブサービスで使い回さない。
- ・被害がなければ定期的な変更は不要



【その3】

**教えない！**

- ・メールやインターネットサイト上で、IDやパスワードを求められても、安易に入力したり、教えたりしない。

### アカウント情報を盗む（フィッシング）メールの例

【〇〇株式会社より緊急お知らせ】

今日 22:59

日頃は〇〇をご利用いただき、まことにありがとうございます。

この度、お客様のキャリア決裁が他人に利用され、お客様のご契約内容が他人の〇〇まとめて支払いに変更された恐れがございましたため、お客さまのMy〇〇会員登録のパスワードをリセットいたしました。

お手数をおかけして申し訳ありませんが、引き続き〇〇をご利用になる場合は、下記URLよりお手続きをお願いいたします。

My〇〇設定ページ  
<https://www.〇〇〇.jp>

※ 弊社からのログイン情報の漏えいは確認されておりません。



□ My 〇〇

ログイン

携帯電話番号

パスワード

ログインする >

他の方法でログインする

[メールでかんたんログイン >](#)

・指定されたリンク（URL）にアクセスし、要求されるまま、アカウント情報（パスワード・ID）を入力すると、アカウントを乗っ取られます。

相談窓口

愛媛県警察本部サイバー犯罪対策課

TEL089-934-0110